

費用収益の未収・未払と前受・前払 第1問 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、問題文で指示されている勘定科目以外は、許容勘定科目表から最も適当と思われるものを選ぶこと。

- 貸付金¥1,000,000は、当期の×1年10月1日に貸付期間1年、利率年3%で貸し付けたものであり、利息は元金の返済時に受け取ることになっている。当社の決算日は×2年3月31日である。収益の未収に関する仕訳を行いなさい。
- 1.について、翌期首の再振替仕訳を行いなさい。
- 借入金¥3,000,000は、当期の×2年2月1日に借入期間1年、利率年5%で借り入れたものであり、利息は元金の返済時に支払うことになっている。当社の決算日は×2年3月31日である。費用の未払に関する仕訳を行いなさい。
- 3.について、翌期首の再振替仕訳を行いなさい。
- 受取地代¥240,000は、当期の×1年12月1日に向こう1年分を受け取ったものである。当社の決算日は×2年3月31日である。収益の前受に関する仕訳を行いなさい。
- 5.について、翌期首の再振替仕訳を行いなさい。
- 支払家賃¥420,000は、当期の×1年8月1日に向こう1年分を支払ったものである。当社の決算日は×2年3月31日である。費用の前払に関する仕訳を行いなさい。
- 7.について、翌期首の再振替仕訳を行いなさい。
- 受取家賃は、毎年6月1日に向こう1年分を受け取っている。受取家賃の決算整理前勘定残高は¥700,000であり、当社の決算日は×2年3月31日である。収益の前受に関する仕訳を行いなさい。
- 保険料は、毎年7月1日に向こう1年分を支払っている。保険料の決算整理前勘定残高は¥600,000であり、当社の決算日は×2年3月31日である。費用の前払に関する仕訳を行いなさい。

費用収益の未収・未払と前受・前払 第1問 模範解答

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	未収利息	15,000	受取利息	15,000
2	受取利息	15,000	未収利息	15,000
3	支払利息	25,000	未払利息	25,000
4	未払利息	25,000	支払利息	25,000
5	受取地代	160,000	前受地代	160,000
6	前受地代	160,000	受取地代	160,000
7	前払家賃	140,000	支払家賃	140,000
8	支払家賃	140,000	前払家賃	140,000
9	受取家賃	100,000	前受家賃	100,000
10	前払保険料	120,000	保険料	120,000

【解説】

1. $¥1,000,000 \times 3\% \times 6 \text{ か月} / 12 \text{ か月} = ¥15,000$
3. $¥3,000,000 \times 5\% \times 2 \text{ か月} / 12 \text{ か月} = ¥25,000$
5. $¥240,000 \times 8 \text{ か月} / 12 \text{ か月} = ¥160,000$
7. $¥420,000 \times 4 \text{ か月} / 12 \text{ か月} = ¥140,000$
9. $¥700,000 \times 2 \text{ か月} / (2 \text{ か月} + 12 \text{ か月}) = ¥100,000$
10. $¥600,000 \times 3 \text{ か月} / (3 \text{ か月} + 12 \text{ か月}) = ¥120,000$